



個性の違う二人のファシリテーターから学ぶ2日間



田原真人

福祉職のための ファシリテーション講座



佐野浩子

こんなことはありませんか？

多職種・多機関連携の場で、
特定の機関が悪者にされる

多職種・多機関連携の場で、
特定の機関が悪者にされる

話し合いの軸がずれてしまい、
元に戻せない

強い感情をぶつけられ、
話し合いにならない

福祉の現場では、立場も役割も価値観も異なる人たちが集まる「場」と、日々向き合います。
それらの声を、どう引き出し、どうつなぐか。
そのための「場のづくり方＝ファシリテーション」を学ぶ機会は、まだ多くありません。

本研修では、異なる背景と視点を持つ二人のファシリテーター、
田原真人と佐野浩子が、ともに2日間の場をつくります。

田原は、特定の人が指示や答えを与えるのではなく、参加する一人ひとりが考え、つながり、
自律的に動いていく「分散型の組織づくり」を実践してきました。
場にある多様な声を引き出し、それらをつなぎながら、
グループの中から知恵や次の一歩が生まれていく場づくりを得意としています。

佐野は、プロセスワークやトラウマケアの視点から、場に現れる感情や沈黙、対立、力関係に注目します。
怒りや違和感を誰か個人の問題として捉えるのではなく、
まだ言葉になっていない「場からのシグナル」として読み解き、対話を深めていきます。

同じ「場」にいても、二人が注目するものや、場への関わり方は異なります。
その違いを間近で見て、体験し、自分ならどう関わるかを振り返ることから、
自分らしいファシリテーションのヒントを見つけていく2日間です。

こんな方におすすめです

- 多職種・多機関連携の場を回す立場にある方（相談員、コーディネーター、管理職など）
- ケース会議や地域連携会議で、話し合いが空中戦になりがちだと感じている方
- 「板挟み」「火消し役」を担うことが多く、自分のやり方に限界を感じている方
- 強い感情や対立を避けるのではなく、対話につなげる方法を学びたい方
- 自分なりのファシリテーションスタイルを見つけたい方

福祉・医療・教育など、対人支援の現場で「場」を扱う機会がある方であれば、職種・経験年数を問わずご参加いただけます。

この研修で学ぶこと

この研修は、福祉・医療・教育など、対人支援の実務者を対象とした2日間のプログラムです。
知識や技法を一方向的に学ぶのではなく、対話や体験、振り返りを重ねながら、ファシリテーションを実践的に学びます。

2日間を通して、

- その場にいる人たちが感じていること、考えていることを掴み
- やりとりの中に、新しい筋道が見えるようにフレーミングし、
- 非難や強い感情が出た瞬間も、場を深める契機として捉える

そんな、場づくりのためのヒントを体験的に学びます。

二人の異なるファシリテーションを体験しながら、自分の個性や強みを生かした「新たな場作り」を一緒に探求してみませんか。

1日目

- 様々なファシリテーションを知る。
- 様々な立場がく本当に言いたいこと>を捉える
- ケースコンサル・ラボ
- 対話から学ぶ

2日目

- 場の中に流れる見えない筋道を見出す
- ケースコンサル・ラボ
- 非難や対立を場を深める契機にするためのヒント
- クロージング

こんな方を対象としています

- 福祉・心理・教育・医療などの分野で子どもと家庭の支援に関わる方(行政・NPO・社会福祉法人・医療法人など)
- ケースカンファレンスや支援者会議で進行役を担う機会のある方
- ファシリテーションを基礎から学びたい現場スタッフの方

講師

田原真人

デジタルファシリテーション研究所代表取締役

大学院で複雑系の物理を学ぶ。反転授業、自律型組織、参加型社会と、一人ひとりの想いから学習、組織、社会が立ち上がるための方法論を実践しながら模索する。

著書「Zoomオンライン革命!」「出現する参加型社会」など。

佐野浩子

臨床心理士/認定プロセスワークディプロメイト/ファシリテーター

児童養護施設や女性相談などの現場を経て、米国オレゴン州にあるプロセスワーク研究所でプロセスワークを学ぶ。現在では都内で開業している他、対話の場のファシリテーターの他、児童相談所等でアドバイザーなどを務める。

開催日程 2026年10月3日(土)・4日(日) 全日対面 10:00-17:00

開催場所 TOKYO BASE 東京都港区元赤坂1-7-18 元赤坂イースト1階

定員 30名

受講料 53,000円(税込58,300円) 早割 50,000円(税込55,000円) ※9月2日までのお申し込み対象

お申し込み方法



左記QR、もしくは下記のURLから
一般社団法人ALLOUNDが運営する
プラットフォーム『MY ALLOUND HUB』
からお申し込みください。



※ラップアラウンド(WRAPAROUND)とは、
子ども・若者、その家族を中心に据え、本人の「強み」や
「希望」を出発点として、支援チームと一緒に支援計画を
つくり実行していく包括的な支援アプローチです。
← 詳しくはこちら

主催：一般社団法人 **ALLOUND**

プログラムに関するお問い合わせ

contact@myalloundhub.org

www.myalloundhub.org